DOCUMENT PROCESSOR AND CONTROL METHOD, DOCUMENT PROCESSING SYSTEM AND CONTROL METHOD AND COMPUTER READABLE **MEMORY**

Patent Number:

JP11282773

Publication date:

1999-10-15

Inventor(s):

SHIRASAKA TERUSHI

Applicant(s):

CANON INC

Requested Patent:

JP11282773

Application Number: JP19980082049 19980327

Priority Number(s):

IPC Classification:

G06F13/00; G06F17/21; H04L12/54; H04L12/58

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform high quality communication in terms of security on a network without failures even if folder data is attached to document data by adding information which shows an access program that can process the folder data to the document data and transmitting it.

SOLUTION: A system bus 101 mutually connects various components of a document processor and transmits and receives data. A CPU 102 performs transmission processing and receiving processing of document data. A ROM 103 stores starts an OS that control the document processor and stores a fixed program that is necessary to access the various components. In the document processor with this configuration, when folder data that is managed by a hierarchical structure is attached to one piece of document, image data corresponding to the folder data is produced and the image data and access program information which shows an access program that can process the folder data are added to document data and transmitted.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出顧公開番号

特開平11-282773

| | ш | × | В | |
|----------------|---------|-------|-------|-------|
| | 351 | 570 | 101 | |
| | 13/00 | 15/20 | 11/20 | |
| <u>н</u> | G 0 6 F | | H04L | |
| 使别配号 | 351 | | | |
| | | 17/21 | 12/54 | 12/58 |
| (51) Int. C1.6 | G 0 6 F | | H04L | |

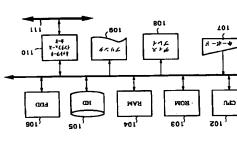
0 審査請求 未請求 請求項の数19

| | # | |
|--|-------------------------------------|--------------|
| (71)出願人 000001007 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30卷2号 | | (#2%) |
| | ½ 433 ½ 433 | 康 |
| | (田区 (田区 (田区 (田区 (社) | 大 |
| | 東京都大田区 白坂 昭史 東京都大田区 火株式会社内 | 井田十 |
| (71) 出題人 | (72) 発明者 | (74) 代理人 弁理士 |
| 特顏平10-82049 | 平成10年(1998)3月27日 · | |
| (21) 出顧番号 | (22) 出顧日 | |

(54) 【発明の名称】文書処理装置及びその制御方法、文書処理システム及びその制御方法、コンピュータ可読メモリ

データに対してデータの入力を行うことができる文書処 【瞑題】 文書データ中にそのフォルダデータが添付さ れていていも、ネットワーク上でセキュリティ面で質の 高い通信を失敗なく行うことができ、かつそのフォルダ 理装置を提供することを目的とする。

【解決手段】 1つの文書データ中に略層構造で管理さ **一ジデータと、フォルダデータを処理可能なアクセスプ** ログラムを示すアクセスプログラム情報を文書データに れるフォルダデータを恐付する協合、酸フォルダデータ に対応するイメージデータを作成する。 作成されたイメ 付加する。そして、他の文魯処理装置へその文書データ



セスプログラム情報を前配文書データに付加する付加手 他の文書処理装置へ前配文書データを送信する送信手段 「静水頃2】 前記フォルダデータが他の文書処理装置 からの入力を可能とする場合、前配アクセスプログラム 情報には、その旨を示す情報が含まれることを特徴とす 【請求項3】 前記アクセスプログラム情報には、数ア | しの女母ゲータ中に殆帰権治で管理されるフォルダル ータを添付する場合、数フォルダデータに対応するイメ **作配作成手段で作成されたイメージデータと、前配フォ** ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク **ノて相互に接続され、文書処理装置間でデータの送受信** とを備えることを特徴とする文書処理装置。 ージデータを作成する作成手段と、 5請求項1に記載の文書処理装置。 を行う文書処理装置であって、 (43)公開日 平成11年(1999)10月15日 4 (全12月)

【請求項4】 複数の文書処理装置とネットワークを介 して相互に接続され、文書処理装置関でデータの送受信 ジデータ及び数フォルダデータを処理可能なアクセスプ ケセスプログラムの格納場所を示すインデックスが含ま 階層構造で管理されるフォルダデータに対応するイメー **れることを特徴とする請求項1に記載の文書処理装置。** を行う文書処理装置であって、

ログラムを示すアクセスプログラム情報が少なくとも添 前配受信手段で受信された文書データに添付されたイメ ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 付された文書データを受信する受信手段と、

前配指示手段によって、前配フォルダデータの処理の実 スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、それら 行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配アクセ ラムに基づいて数フォルダデータを処理する処理手段と を管理する文書処理装置より受信し、骸アクセスプログ を備えることを特徴とする文書処理装置。 無を指示する指示手段と、

ウセスプログラムを管理する文書処理装置及び数文書処 「請求項6」 前記処理手段は、前記フォルダデータを 「静水項5】 前記アクセスプログラム情報には、数ア 理装置内の格納場所を示すインデックスが含まれること を特徴とする請求項4に記載の文書処理装置。

タを前配表示領域に表示することを特徴とする請求項4 前配アクセスプログラムに基凸いて、前配フォルダデー に配載の文書処理装置。

要示する表示倒域を表示部中に生成する生成手段を備

「静水項1】 前記フォルダデータにデータが入力可能 な場合、前記処理手段は、前配アクセスプログラムに基 **ろいて、その旨を前記表示部に表示することを特徴とす**

5請求項6に記載の文書処理装置。

特開平11-282773

ij.

少なくとも第1文書処理装置及び第2文 **酌処理装置を含む複数の文魯処理装置がネットワークを** 介して相互に接続され、文書処理装置間でデータの送受 信を行う文書処理システムであって、 前記第1文書処理装置は、

【請求項1】 複数の文書処理装置とネットワークを介

特許語状の範囲】

1 しの女物ゲータ中に衛略権治で管理されるフォルダド **ータを添付する場合、数フォルダデータに対応するイメ** ージデータを作成する作成手段と、

セスプログラム情報を前配文書データに付加する付加手 前配作成手段で作成されたイメージデータと、前配フォ ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク 으

前記第2文書処理装置へ前配文書データを送信する送信

前記文書データを受信する受信手段と、 前配第2文書処理装置は、

ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 前配受信手段で受信された文書データに添付されたイメ 無を指示する指示手段と、

1文書処理装置より受信し、数アクセスプログラムに基 前配指示手段によって、前記フォルダデータの処理の実 行が指示された場合、蚊フォルダデータ及び前配アクセ スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、前配第 ろいたロフェルダデータを処理する処理手段とを領える ことを特徴とする文書処理システム。 ន

【請求項9】 複数の文魯処理装置とネットワークを介 して相互に接続され、文書処理装置間でデータの送受信 を行う文書処理装置の制御方法であって、 1 つの文書データ中に階層構造で管理されるフォルダデ **ータを篏付する場合、数フォルダデータに対応するイメ** ージデータを作成する作成工程と、

セスプログラム情報を前配文書データに付加する付加工 前配作成工程で作成されたイメージデータと、前配フォ ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク

【請求項10】 前記フォルダデータが他の文書処理装 他の文書処理装置へ前配文書データを送信する送信工程 置からの入力を可能とする場合、前配アクセスプログラ ム情報には、その旨を示す情報が含まれることを特徴と とを備えることを特徴とする文魯処理装置の制御方法。 \$

【請求項11】 前配アクセスプログラム情報には、歓 アクセスプログラムの格納場所を示すインデックスが含 まれることを特徴とする請求項9に配載の文書処理装置 する請求項9に記載の文魯処理装置の制御方法。

【請求項12】 複数の文書処理装置とネットワークを 介して相互に接続され、文書処理装置間でデータの送受 の鬿御力社。

路層構造で管理されるフォルダデータに対応するイメー ジデータ及びなフォルダデータを処理可能なアクセスプ 信を行う文書処理装置の制御方法であって、

20

ন্ত

3

ログラムを示すアクセスプログラム情報が少なくとも添 前配受信工程で受信された文香データに添付されたイメ 付された文書データを受信する受信工程と、

ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 無を指示する指示工程と、

【請求項13】 前配アクセスプログラム情報には、蚊 前配指示工程によって、前配フォルダデータの処理の実 行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配アクセ スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、それら ラムに基づいて数フォルダデータを処理する処理工程と アクセスプログラムを管理する文書処理装置及び散文書 とを特徴とする請求項12に記載の文書処理装置の制御 を管理する文書処理装置より受信し、骸アクセスプログ 処理装置内の格納場所を示すインデックスが含まれるこ を備えることを特徴とする文書処理装置の制御方法。

2

を表示する表示領域を表示部中に生成する生成工程を備 【請求項14】 前記処理工程は、前記フォルダデータ

前配アクセスプログラムに基づいて、前配フォルダデー タを前配表示倒域に表示することを特徴とする請求項1 2に配載の文魯処理装置の制御方法。

ន

[請求項15] 前記フォルダデータにデータが入力可 能な場合、前配処理工程は、前配アクセスプログラムに 基づいて、その旨を前配表示部に表示することを特徴と する請求項14に記載の文書処理装置の制御方法。

を介して相互に接続され、文曹処理装置間でデータの送 【請求項16】 少なくとも第1文書処理装置及び第2 文書処理装置を含む複数の文書処理装置がネットワーク 受信を行う文書処理システムの制御方法であって、 前配第1文書処理装置において、 1 つの文書データ中に路路構造で管理されるフォルダデ **ータを添付する場合、数フォルタデータに対応するイメ** 前配作成工程で作成されたイメージデータと、前配フォ ージデータを作成する作成工程と、

ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク セスプログラム情報を前配文告データに付加する付加工 前配第2文書処理装置へ前配文書データを送信する送信

前配第2文書処理装置において、

前記文書データを受信する受信工程と、

前配受信工程で受信された文書データに添付されたイメ ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 無を指示する指示工程と、

ろいて蚊フォルダデータを処理する処理工程とを備える 前配指示工程によって、前配フォルダデータの処理の実 スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、前配第 行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配アクセ 1 文書処理装置より受信し、餃アクセスプログラムに基

ことを特徴とする文書処理システムの制御方法。

「酵水項17】 複数の文書処理装置とネットワークを 介して相互に接続され、文魯処理装置間でデータの送受 信を行う文書処理装置の制御のプログラムコードが格納 されたコンピュータ可能メモリであって、 1 つの文書データ中に階層構造で管理されるフォルダデ ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク **ータを添付する場合、数フォルダデータに対応するイメ** 前配作成工程で作成されたイメージデータと、前配フォ セスプログラム情報を前記文書データに付加する付加工 ージデータを作成する作成工程のプログラムコードと、

他の文書処理装置へ前記文書データを送信する送信工程 のプログラムコードとを備えることを特徴とするコンピ ュータ可能メモリ。

程のプログラムコードと、

【請求項18】 複数の文書処理装置とネットワークを 介して相互に接続され、文書処理装置間でデータの送受 信を行う文書処理装置の制御のプログラムコードが格納 されたコンピュータ可能メモリであって、

ログラムを示すアクセスプログラム情報が少なくとも欲 路厢構造で管理されるフォルダデータに対応するイメー ジデータ及び骸フォルダデータを処理可能なアクセスプ 付された文書データを受信する受信工程のプログラムコ

ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 前記受信工程で受信された文書データに添付されたイメ 無を指示する指示工程のプログラムコードと、

前配指示工程によって、前記フォルダデータの処理の実 行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配アクセ スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、それら ラムに基づいて数フォルダデータを処理する処理工程の を管理する文書処理装置より受信し、骸アクセスプログ プログラムコードとを備えることを特徴とするコンピュ ータ可能メモリ。

ဓ္က

受信を行う文書処理システムの制御のプログラムコード を介して相互に接続され、文魯処理装置間でデータの送 【請求項19】 少なくとも第1文書処理装置及び第2 文書処理装置を含む複数の文書処理装置がネットワーク が格納されたコンピュータ可能メモリであって、

前記第1文書処理装置において、

1 つの文書データ中に路層構造で管理されるフォルダデ **ータを篏付する場合、数フォルタゲータに対応するイメ** 前配作成工程で作成されたイメージデータと、前記フォ ルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示すアク セスプログラム情報を前配文書データに付加する付加工 ージデータを作成する作成工程のプログラムコードと、

竹記第2文書処理装置へ前記文書データを送信する送信 工程のプログラムコードと、

前配第2文曹処理装置において、

ಬ

前記文書データを受信する受信工程のプログラムコード

ージデータに対応するフォルダデータの処理の実行の有 前配受信工程で受信された文容データに添付されたイメ 無を指示する指示工程のプログラムコードと、

ムコードとを備えることを特徴とするコンピュータ可能 前配指示工程によって、前配フォルダデータの処理の実 行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配アクセ スプログラム情報が示すアクセスプログラムを、前配第 1 文書処理装置より受信し、餃アクセスプログラムに基 **ろいて数フェルダデータを処理する処理工程のプログラ**

|発明の雑価な説明|

0001

|発明の属する技術分野||本発明は、複数の文魯処理装 置とネットワークを介して相互に接続され、文書処理装 置間でデータの送受信を行う文書処理装置及びその制御 方法、文書処理システム及びその制御方法、コンピュー タ可能メモリに関するものである。

[0002]

[従来の技術] 従来、1つの文書データにフォルダ単位 で管理されるデータを埋め込んで電子メールで送信する タをすべてを送信対象の主文書データ内に埋め込む方式 場合には、埋め込むフォルダ下で管理される実験のデー が取られていた。 【0003】また、WEBページ (HTML文書) とし フォルダデータの Index情報 (実際のデータが存在 するアドレス情報)を埋め込み、そのフォルダデータを てあらわされる文書データ中にフォルダ単位で管理され るデータ(以下、フォルダデータと称する)を埋め込ん で、外部からアクセスさせる場合には、文書データ内に 直接アクセスさせるという方法が取られていた。

[0004]

場合、そのドキュメントデータをアクセスする方法は共 通の規則が使われるため、インターネットのような関か りといった心配があった。また、データ送受信における 通信速度や信頼性も、一般的な性能しか期待できなかっ た。更に、フォルダデータが添付された電子メールやW されているデータを読み出すことはできても、香き込む - ル中やWEBページ中にフォルダデータが添付された る際に、途中でデータを盈み見られたり、改ざんされた EBページの受信側装置は、そのフォルダデータで管理 れたネットワーク環境では、フォルダデータを送受信す [発明が解決しようとする瞑題] しかしながら、電子メ 毎のデータの入力を行うことはできなかった。

データに対してデータの入力を行うことができる文書处 【0005】本発明は上記の問題点に鑑みてなされたも のであり、文書データ中にそのフォルダデータが添付さ れていていも、ネットワーク上でセキュリティ面で質の 高い通信を失敗なく行うことができ、かつそのフォルダ

理装置及びその制御方法、文書処理システム及びその制 御方法、コンピュータ可能メモリを提供することを目的

【映図を解決するための手段】上配の目的を達成するた [9000]

哲処理装置であって、1つの文書データ中に路路構造で と、前配作成手段で作成されたイメージデータと、前配 即ち、複数の文魯処理装置とネットワークを介して相互 に接続され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文 アクセスプログラム情報を前配文書データに付加する付 管理されるフォルダデータを添付する場合、酸フォルダ フォルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示す めの本発明による文書処理装置は以下の構成を備える。 データに対応するイメージデータを作成する作成手段 2

【0001】また、好ましくは、前記フォルダデータが クセスプログラム情報には、その旨を示す情報が含まれ る。また、好ましくは、前配アクセスプログラム情報に 他の文書処理装置からの入力を可能とする場合、前配了 は、数アクセスプログラムの格徳雄所を示すインデック ೭

加手段と、他の文書処理装置へ前配文書データを送信す

る送信手段とを備える。

処理装置間でデータの送受信を行う文書処理装置であっ て、階層構造で管理されるフォルダデータに対応するイ [0008] 上記の目的を達成するための本発明による 女魯処理装置は以下の構成を備える。即ち、複数の文魯 処理装置とネットワークを介して相互に接続され、文書 メージデータ及び数フォルダデータを処理可能なアクセ スプログラムを示すアクセスプログラム情報が少なくと

一タに対応するフォルダデータの処理の実行の有無を指 信手段で受信された文書データに添付されたイメージデ 示する指示手段と、前配指示手段によって、前配フォル も添付された文書データを受信する受信手段と、前配受 ダデータの処理の実行が指示された場合、散フォルダテ **ータ及び前配アクセスプログラム情報が示すアクセスブ** し、骸アクセスプログラムに基凸いて鞍フォルダデータ ログラムを、それらを管理する文書処理装置より受信 を処理する処理手段とを備える。 ಜ

【0009】また、好ましくは、前配アクセスプログラ ム情報には、数アクセスプログラムを管理する文書処理 装置及び隊文書処理装置内の格納場所を示すインデック \$

【0010】また、好ましくは、前記処理手段は、前記 フォルダデータを表示する安示倒域を接示部中に生成す る生成手段を備え、前配アクセスプログラムに基づい て、前記フォルダデータを前配表示領域に表示する。 スが含まれる。

【0011】また、好ましくは、前配フォルダデータに データが入力可能な場合、前配処理手段は、前配アクセ る。上記の目的を違成するための本発明による文書処理 スプログラムに基心いて、その旨を前記扱示部に表示す ည

配フォルダデータを処理可能なアクセスプログラムを示 ルダデータに対応するイメージデータを作成する作成工 程と、前配作成工程で作成されたイメージデータと、前 すアクセスプログラム情報を前配文書データに付加する 付加工程と、他の文書処理装置へ前配文書データを送信 【0012】上配の目的を達成するための本発明による 複数の文書処理装置とネットワークを介して相互に接続 され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文書処理 装置の制御方法であって、1つの文書データ中に路層構 造で管理されるフォルダデータを添付する場合、餃フォ 女魯処理装置の制御方法は以下の構成を備える。即ち、 する送信工程とを備える。

敬付されたイメージデータに対応するフォルダデータの によって、前配フォルダデータの処理の実行が指示され 装置の制御方法であって、略層構造で管理されるフォル **タを処理可能なアクセスプログラムを示すアクセスプロ** る受信工程と、前配受信工程で受信された文書データに 処理の実行の有無を指示する指示工程と、前配指示工程 た場合、数フォルダデータ及び前配アクセスプログラム 情報が示すアクセスプログラムを、それらを管理する文 **春処理装置より受信し、蚊アクセスプログラムに基づい** [0013] 上記の目的を達成するための本発明による 複数の文書処理装置とネットワークを介して相互に接続 され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文書処理 グラム情報が少なくとも添付された文書データを受信す ダゲータに対応するイメージドータ及び鞍フォルダデー 文書処理装置の制御方法は以下の構成を備える。即ち、 て歓フォルダデータを処理する処理工程とを備える。

[0014] 上配の目的を達成するための本務明による

20

れた文書データに添付されたイメージデータに対応する フォルダデータの処理の実行の有無を指示する指示工程 のプログラムコードと、前配指示工程によって、前配フ オルダデータの処理の実行が指示された場合、数フォル

文書処理システムの制御方法は以下の構成を備える。即 5、少なくとも第1文書処理装置及び第2文書処理装置 を含む複数の文書処理装置がネットワークを介して相互 に接続され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文 曹処理システムの制御方法であって、前配第1文書処理 按置において、1 つの文色ゲータ中に路層構造や管理さ に対応するイメージデータを作成する作成工程と、前配 作成工程で作成されたイメージデータと、前記フォルダ データを処理可能なアクセスプログラムを示すアクセス れるフォルダデータを添付する場合、数フォルダデータ プログラム情報を前記文書データに付加する付加工程

クセスプログラム情報が示すアクセスプログラムを、前 と、前記第2文書処理装置へ前記文書データを送信する 送信工程と、前記第2文春処理装置において、前記文書 データを受信する受信工程と、前配受信工程で受信され た女母ゲータに欲付されたイメージデータに対応するフ と、前配指示工程によって、前配フォルダデータの処理 の実行が指示された場合、数フォルダデータ及び前配ア 配第1文書処理装置より受信し、骸アクセスプログラム に基づいて餃フォルダデータを処理する処理工程とを備 オルダデータの処理の実行の有無を指示する指示工程

で管理されるフォルダデータを添付する場合、数フォル ダデータに対応するイメージデータを作成する作成工程 データに付加する付加工程のプログラムコードと、他の 【0015】上配の目的を達成するための本発明による 複数の文書処理装置とネットワークを介して相互に接続 され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文書処理 装置の制御のプログラムコードが格納されたコンピュー タ可能メモリであって、10の文書データ中に路層構造 のプログラムコードと、前配作成工程で作成されたイメ **ージデータと、前記フォルダデータを処理可能なアクセ** スプログラムを示すアクセスプログラム情報を前配文書 女魯処理装置へ前配文魯データを送信する送信工程のプ コンピュータ可能メモリは以下の構成を備える。即ち、

【0016】上配の目的を達成するための本発明による され、文魯処理装置間でデータの送受信を行う文書処理 ラム情報が少なくとも添付された文書データを受信する 受信工程のプログラムコードと、前配受信工程で受信さ 複数の文書処理装置とネットワークを介して相互に接続 装置の制御のプログラムコードが格徴されたコンピュー タ可氈メモリであって、路隔構造で管理されるフォルダ データに対応するイメージデータ及び散フォルタデータ を処理可能なアクセスプログラムを示すアクセスプログ コンピュータ可能メモリは以下の構成を備える。即ち、 ログラムコードとを備える。

理システムの制御のプログラムコードが格納されたコン タを受信する受信工程のプログラムコードと、前配受信 スプログラムを、それらを管理する文書処理装置より受 [0017] 上記の目的を違成するための本発明による む複数の文書処理装置がネットワークを介して相互に接 続され、文書処理装置間でデータの送受信を行う文書処 ピュータ可能メモリであって、前配第1文書処理装置に **ォルタデータを添付する場合、敷フォルタデータに対応** するイメージデータを作成する作成工程のプログラムコ 前記フォルダデータを処理可能なアクセスプログラムを 示すアクセスプログラム情報を前配文告データに付加す る付加工程のプログラムコードと、前配第2文書処理装 置へ前記文書データを送信する送信工程のプログラムコ ードと、前記第2文書処理装置において、前記文書デー 工程で受信された文書データに添付されたイメージデー タに対応するフォルダデータの処理の実行の有無を指示 って、前記フォルダデータの処理の実行が指示された場 合、魃フォルダデータ及び前配アクセスプログラム情報 が示すアクセスプログラムを、前記第1文書処理装置よ ダデータ及び前配アクセスプログラム情報が示すアクセ 少なくとも第1文書処理装置及び第2文書処理装置を含 おいて、1 つの文書データ中に路層構造で管理されるフ する指示工程のプログラムコードと、前配指示工程によ り受信し、鮫アクセスプログラムに甚んいて鮫フォルダ データを処理する処理工程のプログラムコードとを備え **信し、数アクセスプログラムに基凸いて数フォルダデー 一ドと、前配作成工程で作成されたイメージデータと、** タを処理する処理工程のプログラムコードとを備える。 コンピュータ可能メモリは以下の構成を備える。即ち、

[0018]

[発明の実施の形態] 以下、図面を参照して本発明の好 **適な実施形態を詳細に説明する。** [実施形態1] 図1は本発明の実施形態1の文書処理装 間の構成を示すプロック図である。

一夕送信処理及び受信処理を行う。また、各種構成要業 の制御を行う。103はROMであり、当該文書処理装 置を制御するOSを起動したり、各種構成要禁をアクセ スするのに必要な固定プログラムを格納している。10 れたプログラムを読み込んだり、プログラムの実行に必 [0019] 図1において、101はシステムパスであ て、データの送受信を行う。102はCPUであり、後 **治する図3~8のフローチャートにしたがった、女軸デ** ネットワークインタフェースカード110を介して得ら 4 はR AMであり、ハードディスク (HD) 105や、 り、当該文書処理装置の各種構成要繋を相互に接続し 要なデータを一時保存したりするのに使われる。

ಬ [0020] 106はフロッピーディスクドライブ (F DD) であり、内蔵されるフロッピーディスクから本文 **暋処理装置で実行される処理の制御プログラムを競み込**

な作う。

特開平11-282773

G

んだり、他のデータを競み書きするのに用いられる。1 り、この入力装置107を介してューザは当該文書処理 装置に対する処理の実行等の指示を行う。108はディ スプレイであり、ドキュメントゲータを投示したり、当 0.7 はキーボードおよびマウスからなる入力装置であ

段や、ディスプレイ108で最示されたデータを損俸の ースカードであり、作成したドキュメントゲータや他の 数文書処理装置の状態を表示したりする。109はプリ ンタであり、当該文書処理装置で処理されたデータの記 記録媒体に記録する。110はネットワークインタフェ データを、ネットワークケーブル111を介して送受信

は、上記文書処理装置と同等の機能を少なくとも有する 文書処理装置が複数台接続され、ネットワークケーブル 111を介して文書処理装置間でHTML文書、電子メ [0021] また、ネットワークケーブル111上に **ール毎のデータの送受信が可能である。**

メール等のデータにフォルダデータを添付する場合の具 体例として、図2を用いて説明する。図2は、ディスプ レイ108上にウインドウ1000、ウインドウ100 1が表示されている状態を示しており、ウインドウ10 るための画面を表示している。そして、ウインドウ10 001で作成されている電子メールデータに添付したい [0022] 実施形態1において、HTML文**都、電**子 を含む各種データを示すアイコン群を投示している。ま 00は、文書処理装置で管理されているフォルダデータ た、ウインドウ1001は、電子メールデータを作成す 00に投示されるフォルダアイコンの内、フォルダアイ コン1002に対応するフォルダデータをウインドウ1

場合は、フォルダアイコン1002をマウスで制御され イメージデータ1003が表示されることになる。この &ドロップされたフォルダアイコン1002に対応する イメージデータ1003が数示されることで、幅子メー るカーソルを用いて踏択し、その踏択したフォルダアイ コン1002を電子メールデータ上にドラッグ&ドロッ プする。これにより、電子メールデータ上にはドラッグ ルゲータ上にフォルダアイコン 1002に対応するフォ

【0023】次に、実施形態1の文書データ(HTML 文書データ)にフォルダデータを添付する豚の処理につ ルダデータが添付されたことを確認できる。 いて、図3を用いて説明する。

[0024] 図3は本発明の実施形態1のHTML文書 データ中にフォルダデータを添付する際に実行される処 **幽を示すフローチャートである。**

をHTML 文書データ中にドラッグ&ドロップすること [0025] 尚、HTML文書データへのフォルダデー 9 の添付は、上述したように、例えば、フォルダデータ

[0026] ステップS301で、ドラッグされたデー タがフォルダデータかであるか否かを判断する。フォル

[0027] 一方、データがフォルダデータでない場合 のイメージデータ "DATAICON" を<IMGSR = "DOCUMENT IDX> (ステップS301でNO)、通常のデータの埋め込み を行う。まず、ステップS304で、そのデータをHT ML文書データにドロップした位置に、データアイコン される実際のデータへのインデックスをくA HREF に、ステップS305で、このイメージデータにリンク C= "DATAICON>といった形で埋め込む。次 こった形で対応させる。

フォルダアイコンをビューワ上でクリックすると、その プログラム"PRG"は、図4のフローチャートにした [0028] 以上の処理によって、フォルダデータある いは通常のデータが添付されたHTML文書データを管 理する文書処理装置 (サーパ) に対し、アクセスを要求 した文書処理装置(クライアント)がそのH TML 文書 データを専用のピューワ上(この場合、HTMLピュー ワ)で聞くと、フォルダアイコンあるいはデータアイコ **ータアイコンにリンクされる実際のデータが必要な場合** クを送信する手順に従ってロードされる。また、HTM L文書データ中に表示されているフォルダアイコンにリ ンクされる実際のフォルダデータが必要な場合は、その フォルダアイコンにリンクされているアクセスプログラ ム"PRG"が、サーバからHTML文書データを送信 する手順に従ってロードされる。ロードされたアクセス る。そして、HTML文書データ中に表示されているデ と、そのデータアイコンにリンクされている実際のデー タ"DOCUMENT"がサーバからHTML文書デー は、そのデータアイコンをピューワ上でクリックする ンが埋め込まれた形でHTML文書データが表示され がって、実際のフォルダデータをロードする。

タが添付されたHTML 文書データを受信した場合に実 【0029】図4は本発用の実権形態1のフォルダデー 行される処理を示すフローチャートである。

[0030] AFップS401で、アクセスプログラム "PRG"は、クライアントとなる文書処理装置(プロ 一タが格納されている文書処理装置と文書処理装置上の グラムが実行されているシステム)のユーザ情報(ユー **ザID、マシンID毎)を取り出し、実際のフォルダデ** アドレスを指定し、データ送出用接続の要求を発行す

ステップS402で、指定した文書処理装置からデ **ータ送出用接続の要求を許可する返事が返ってきたか否** かを判断する。返事が返ってこない場合(ステップS4 02でNO)、エラーで終了する。一方、返事が返って きた場合 (ステップS402でYES) 、つまり、梭糖 が許可された場合、ステップS403に進み、フォルダ データ内で管理されるデータ(フォルダ内データ)を表 示するためのフォルダ数示ウインドウをディスプレイ上 【0031】**次**に、ステップS404で、フォルダ内デ る。この受信するフォルダ内データは、通常、通信量を 節約するため圧縮されており、また、機密情報が含まれ ていて他人に伊受されたくない場合は暗号化されている ので、その状態に応じて、ステップS405セ、受信し **一夕について、そのデータ名、アイコンイメージ等を、** このデータが格納されている文書処理装置から受信す たフォルダ内データを伸張及び復号化する。

S401で、フォルダ内データで敷示されるサブフォル ダ内で管理されるデータの表示を更に要求したか否かを 【0032】ステップS406で、フォルダ敷ボウイン ドウに受信したフォルダ内データを表示する。ステップ 判断する。要求した場合(ステップS401でYE

一方、要求しない場合(ステップS401でNO)、ス [0033] ステップS408で、ユーザが敷示されて いるフォルダ内データに対応する実際のデータの最示を S)、ステップS403に戻り、上記処理を実行する。 テップS408に進む。

409に進み、実際のデータを接示するためのデータ殺 S408でNO) 、ステップS414に進む。一方、要 吹した場合 (ステップS 4 0 8 でYES) 、ステップS 要求したか否かを判断する。要求しない場合 (ステップ 示アプリケーションがすでに殺働されているか否かを判 断する。微働されていない場合 (ステップS409でN 0) 、ステップS410に進み、データ表示アプリケー **稼働されている場合(ステップS409でYES)、ス** ションを稼働した後、ステップS411に進む。一方、 テップS411に進む。

れており、また、機密情報が含まれていて他人に傍受さ れたくない場合は暗号化されているので、その状態に応 じて、ステップS412で、受信したデータを伸張及び 彼号化する。ステップS413で、伸長及び彼号化され を、このデータを格納している文書処理装置から受信す る。このデータは、通常、通信量を節約するため圧縮さ たデータを対応するデータ数示アプリケーションに渡 【0034】ステップS411で、指定されたデータ \$

[0035] ステップS414で、このブログラムの上 位プログラムが終了したか否かを判断する。終了してい ない場合 (ステップS414でNO)、ステップS40 1に戻る。一方、終了した場合(ステップS414でY

20

ES)、作成したウインドウ等を消去し、接続を切断し

添付し送信する。そして、その実際のフォルダデータは その表示の要求が発生するまでは送信されないので、ネ ットワーク上の通信量を軽減することができ、データの ば、HTML文書データに添付されている実際のフォル ダデータを送信する場合に、その送信時には実際のフォ **クタアータを 添付 せず に 対応する イメージアータ がけ を** [0036]以上説明したように、実施形態1によれ セキュリティも保ちやすくなる。

[実施形態2] 実施形態1では、HTML文書データに 添付されているフォルダデータを処理する例を説明した 式)に添付されているフォルダデータを処理する例を説 が、実施形態2では、電子メールデータ(MIME形

【0031】図5は本発明の実紘形態2の電子メールデ **ータ中にフォルダデータを添付して送信する場合に実行** される処理を示すフローチャートである。

の節付は、上述したように、例えば、フォルダデータを 電子メールデータ中にドラッグ&ドロップすることで行 502に進み、欲付したフォルダデータの風性に"自動 開始型旅付プログラム"を付加する。ステップS503 付用のデータとしてエンコードデータを作成する。ステ ップS504で、この作成したエンコードデータを電子 [0038] 尚、電子メールデータへのフォルダデータ **ルダデータかであるか否かを判断する。フォルダデータ** である場合 (ステップS 5 0 1 でYES) 、ステップS で、実験のフォルダデータの取り出し及び展開プログラ ムと、そのフォルダデータに対応するフォルダアイコン 及びそのフォルダデータへのインデックスを合わせた送 う。ステップS501で、ドラッグされたデータがフォ メールデータ中に埋め込む。

【0039】一方、電子メールデータ中にドラッグされ たデータがフォルダデータでない場合 (ステップS50 1でNO)、ステップS505に進み、そのデータを通 タが"自動開始型添付プログラム"であれば、添付され たプログラムを電子メールデータの表示ウインドウ中で のフォルダアイコンに対応するフォルダデータをロード するように指示すると、上述した図4で説明した処理に したがって、実際のフォルダデータをロードし展開する 【0040】以上の処理によって作成された電子メール 実行させる。実行されたプログラムは、同時にエンコー ドされたフォルダアイコンを最初に要示し、ユーザがそ データを受信した文書処理装置は、添付されているデー 常の添付データとして電子メールへの埋め込みを行う。

データを添付せずに対応するフォルダアイコンだけを添 データを送信する場合、その送信時には実際のフォルダ ば、電子メールデータに添付されている実際のフォルダ [0041]以上説明したように、映極形御2によれ

特開平11-282773

8

-

付し送信する。そして、その実際のフォルダデータはそ の表示の要求が発生するまでは送信されないので、ネッ トワーク上の通信盘を軽減することができ、データのセ キュリティも保ちやすくなる。

管理されているデータへの書き込み等の編集や、新たな データをフォルダデータへ追加する等の入力も可能であ カフォルダが管理するデータを入力フォルダデータを呼 [安施形態3] 上記実施形態1、2では、HTML文章 を読み込む場合の倒でもったが、このフォルダデータで る。このようなフォルダを入力フォルダと呼び、この入 ぷ。そして、この入力フォルダデータを文書データ(H TML文色データ)に添付する場合の処理を実施形態3 データや電子メールデータに添付されたフォルダデータ として説明する。

[0042] 図6は本発明の実施形態3のHTML文書 データ中に入力フォルダデータを添付する際に実行され る処理を示すフローチャートである。

データの添付は、上述したフォルダデータを添付する抽 台と同様の方法で、例えば、入力フォルダデータをHT [0043] 尚、HTML文書データへの入力フォルタ ML文書データ中にドラッグ&ドロップすることで行

タが入力フォルダデータかであるか否かを判断する。入 カフォルダデータである場合 (ステップS311でYE タをHTML文書データにドロップした位置に、その入 カフォルダデータに対応するフォルダアイコンのイメー ジデータ"FOLDER"を<IMGSRC="FOL [0044] ステップS311で、ドラッグされたデー S) 、 ステップ S 3 1 2 に歯み、その入力フォルダデー

データヘデータを送信するプログラム"PRG1"への インデックスを DER>といった形で埋め込む。次に、ステップS31 **3で、このイメージデータにリンクされる入力フォルダ** < I MG>といった形で対応させる。

[0045] 一方、データが入力フォルタデータでない 協合(ステップS311でNO)、通常のデータの埋め コンのイメージデータ "DATAICON" をといった形で埋め込む。 \$

女に、ステップS315で、このイメージデータにリン クされる実際のデータへのインデックスを<A HRE F= "DOCUMENT IDX> カンった形か粒形がわる。

を管理する文書処理装置(サーバ)に対し、アクセスを 女替データを専用のピューワ上(この場合、HTMLビ 【0046】以上の処理によって、入力フォルダデータ **あるいは通常のデータが欲付されたHTML文書データ** 要求した文書処理装置(クライアント)がそのHTML

ューワ)で聞くと、フォルダアイコンあるいはデータア

S

春処理装置へデータ送出用接続の要求を許可する返事が 返ってきたか否かを判断する。返事が返ってこない場合 **ダアイコンヘデータがドラッグ&ドロップされてきたか** 掛合 (ステップS421でNO)、ステップS427に 進む。ステップS427で、このプログラムの上位プロ 【0041】図1は本発明の実첣形盤3の入力フォルダ データが添付されたHTML文書データを受信した場合 [0048] ステップS421で、アクセスプログラム "PRG1"は、入力フォルダデータに対応するフォル 否かを判断する。ドラッグ&ドロップされてきていない る。終了を要求していない場合(ステップS427でN 0)、ステップS421に戻る。一方、終了を要求した **ルダアイコンヘデータがドラッグ&ドロップされてきた** 場合 (ステップS421でYES)、ステップS422 に遊む。ステップS422で、クライアントとなる文書 処理装置 (プログラムが実行されているシステム) のユ 一ず情報(ユーザID、マシンID等)を取り出し、実 際の入力フォルダデータが格納されている文書処理装置 と文書処理装置上のアドレスを指定し、データ送出用接 S) 、つまり、梭統が軒可された場合、ステップS42 グラムあるいはユーザが終了を要求したか否かを判断す 場合(ステップS427でYES)、処理を終了する。 【0049】一方、入力フォルダデータに対応するフォ 殻の要求を発行する。ステップS423で、指定した文 方、返事が返ってきた場合(ステップS423でYE (ステップS423でNO)、エラーで終了する。 に実行される処理を示すフローチャートである。

化は、送信先である指定した文書処理装置にのみ扱える 【0050】ステップS424で、指定した文書処理装 圧縮し、また、機密情報が含まれていて他人に傍受され 置へ送信すべきデータに対し、通信量を節約するために たくない場合は暗号化を行う。但し、この圧縮及び暗号

20

ような形で行う。ステップS425で、圧縮及び暗号化 されたデータ、つまり、エンコードされたデータを指定 した文書処理装置へ送信する。ステップS426で、接 競を棒了し、ステップS421に戻る。

ルタデータに対応するフォルダアイコンにデータをドラ タを管理する文書処理装置へ送信することができる。ま た、この場合のデータの送信は、送信先である指定した ば、HTML文書データに添付されている入力フォルダ データに新たなデータを追加する場合は、その入力フォ ッグ&ドロップを行うだけで、実際の入力フォルダデー 女書処理装置にのみ扱えるような形で圧縮及び暗号化し た後に送信するので、ネットワーク上の通信量を軽減す ることができ、データのセキュリティも保ちやすくな [0051] 以上説明したように、実施形骸3によれ

[実施形態4] 実施形態3では、HTML文書データに 添付されている入力フォルダデータを処理する例を説明 したが、実植形態2では、電子メールデータ(MIME 形式)に添付されている入力フォルダデータを処理する

G1"は、図7のフローチャートにしたがって、入力フ

オルダデータへの新たなデータの入力を可能とする。

一タ中に入力フォルダデータを添付して送信する場合に 【0052】図8は本発明の実施形態4の電子メールデ 実行される処理を示すフローチャートである。 例を説明する。 ន

【0053】尚、電子メールデータへの入力フォルダデ タを電子メールデータ中にドラッグ&ドロップすること **一タの添付は、上述したように、例えば、フォルダデー**

や行う。

カフォルダデータである場合(ステップS511でYE S) 、ステップS512に進み、旅付した入力フォルダ **【0054】ステップS511で、ドラッグされたデー** タが入力フォルダデータかであるか否かを判断する。入 データの属性に"自動開始型添付プログラム"を付加す る。ステップS513で、実際の入力フォルダデータへ の送信プログラムと、その入力フォルダデータに対応す るフォルダアイコン及びその入力フォルダデータへのイ ンデックスを合わせた送付用のデータとしてエンコード データを作成する。ステップS514で、この作成した エンコードデータを電子メールデータ中に埋め込む。

【0055】一方、電子メールデータ中にドラッグされ たデータが入力フォルダデータでない場合(ステップS 511でNO)、ステップS515に進み、そのデータ を通常の添付データとして電子メールへの埋め込みを行 \$

タが"自動開始型添付プログラム"であれば、添付され ドされたフォルダアイコンを最初に妻示し、また、その 【0056】以上の処理によって作成された電子メール データを受信した文書処理装置は、添付されているデー たプログラムを電子メールデータの扱示ウインドウ中で **東行させる。実行されたプログラムは、同時にエンコー** フォルダアイコンへデータを入力可能である旨を通知す

ータに新たなデータを追加する場合は、その入力フォル た、この場合のデータの送信は、送信先である指定した 文曹処理装置にのみ扱えるような形で圧縮及び暗号化し ドラッグ&ドロップすると、上述した図4で説明した処 ダデータに対応するフォルダアイコンにデータをドラッ 5。そして、ユーザがそのフォルダアイコンヘデータを ば、電子メールデータに添付されている入力フォルダデ た後に送信するので、ネットワーク上の通信量を軽減す **が&ドロップを行うだけで、実際の入力フォルタデータ 埋にしたがって、実際のデータを送信する処理を行う。** 【0057】以上説明したように、実施形態4によれ を管理する文書処理装置へ送信することができる。ま

【0058】尚、本発明は、複数の機器(例えばホスト コンピュータ、インタフェース機器、リーダ、プリンタ など)から構成されるシステムに適用しても、一つの機 器からなる装置(例えば、複写機、ファクシミリ装置な ど)に適用してもよい。

【0059】また、本発明の目的は、前述した実施形態 の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを配 のシステムあるいは装置のコンピュータ(またはCPU やMPU)が記憶媒体に格納されたプログラムコードを 殴した記憶媒体を、システムあるいは装置に供給し、そ 筋出し実行することによっても、強成されることは自う [0060] この場合、配엽媒体から朝出されたプログ ラムコード自体が前述した実施形態の機能を実現するこ とになり、そのプログラムコードを配信した記憶媒体は 本発明を構成することになる。 【0061】プログラムコードを供給するための配値媒 体としては、例えば、フロッピディスク、ハードディス ク、光ディスク、光磁気ディスク、CD-ROM、CD -R、磁気テープ、不揮発性のメモリカード、ROMな どを用いることができる。

一ティングシステム)などが実際の処理の一部または全 部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が 【0062】また、コンピュータが節出したプログラム コードを実行することにより、前述した実施形態の機能 が実現されるだけでなく、そのプログラムコードの指示 に甚么き、コンピュータ上で欲働しているOS(オペフ 実現される場合も含まれることは言うまでもない。

dき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わる [0063] 更に、配엽媒体から観出されたプログラム モリに魯込まれた後、そのプログラムコードの指示に基 コードが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードや コンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメ

特開平11-282773

<u>(10</u>

CPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、その 処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合 も含まれることは言うまでもない。

[0064]

失敗なく行うことができ、かつそのフォルダデータに対 してデータの入力を行うことができる文書処理装置及び も、ネットワーク上でセキュリティ面で質の高い通信を 文書データ中にそのフォルダデータが添付されていてい 【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、

その制御方法、文書処理システム及びその制御方法、コ ンピュータ可能メモリを提供することを目的とする。 [0065] 으

[図面の簡単な説明]

5ことができ、データのセキュリティも保ちやすくな

【図1】本発明の実施形態1の文書処理装置の構成を示 すブロック図である。

[図2] 本発明の実施形態1の文書データにドキュメン トデータを添付する場合の具体例を示す図である。

[図3] 本発明の実施形態1のHTML文書データ中に フォルダデータを添付する際に実行される処理を示すフ ローチャートである。 [図4] 本発明の実施形態1のフォルダデータが添付さ れたHTML文書データを受信した場合に実行される処 里を示すフローチャートである。

オルダデータを添けして送信する場合に実行される処理 【図5】本発明の実施形態2の電子メールデータ中にフ を示すフローチャートである。 【図6】本発明の実施形態3のHTML文書データ中に 入力フォルダデータを添付する際に実行される処理を示 すフローチャートである。

[図7] 本発明の実施形態3の入力フォルダデータが添 付されたHTML文書データを受信した場合に実行され る処理を示すフローチャートである。 ౭

【図8】本発明の実施形骸4の電子メールデータ中に入 カフォルダデータを添付して送信する場合に実行される 処理を示すフローチャートである。

[符号の説明]

101 システムパス

102 CPU

ROM 103

104 RAM

40

ハードディスク 105

フロッピーディスクドライブ 106

入力装置 107

ディスプレイ 108

ナリンタ 109

ネットワークインタフェースカード 1111 ネットワークケーブル 110

